

# 都市型農業を支える若い担い手の確保と育成

首都圏に近く、常磐自動車道やつくばエクスプレス等交通網が整備されている当管内は、「つくば市で農業をやりたい」との相談も多く、平成23年度の就農相談件数は延べ58件に上っています。

また、企業が農業後継者を育成したいとの考えから農業法人を立ち上げ、研修生を受け入れて将来は独立させたいとの事例も見られます。

普及センターでは、農業者・関係機関が一体となって「地域を支える農業後継者の確保・育成」に取り組み、将来の経営者になれるよう支援しています。

## ■ 経営者意識を持った新規就農者・ 青年農業者の育成 ■

新規就農者や就農間もない農業後継者を対象に、農業経営で必要となる知識や技術の習得と向上を目指し、アグリカレッジの基礎講座と専門講座を開催しています。また、平成23年度より、県南農林事務所内の3普及センター合同で県南地域農業学園を開催し、農業後継者間の情報交換やネットワークづくりを推進しています。



同じ志を持つ仲間に安心感が



初めて見る「オクラ」の花に感動する消費者

## ■ 消費者を意識した4Hクラブ活動 ■

つくば4Hクラブは、クラブ員のほ場で、消費者や就農希望者に農業への理解を深めてもらうことを目的に、農業体験を開催しています。この取組みの成果は茨城県農村青少年プロジェクト実績発表会で発表しています。これらの取組みを通じて各クラブ員の収益向上に役立てています。

普及センターでは、クラブ員と共に活動しながら栽培指導や顧客管理、販売に向けたノウハウの習得の支援を行っています。

## ■ 若手農業者の就農支援 ■

普及センターは、関係機関と連携し、就農希望者に対する就農相談を実施し、スムーズな定着を支援しています。

また、就農支援アドバイザーや農業三士（農業経営士等）など熟練の農業者との合同研修会など交流の機会を設けて、若手農業者を地域で育成し、支える活動を展開しています。



先輩からの心強いアドバイス